高校生に大学の授業を体験してもらうコラボレーション講座、第2回講義が行われました。

コラボレーション講座とは、地域の高校生に大学の授業を体験してもらうプログラムです。

国際コミュニケーション学部がある武蔵野学院大学と、幼児教育学科がある武蔵野短期大学が合同で開催していることから、多方面にわたる分野の授業を受けられることが、魅力のひとつです。

大学の先生が、普段の講義で行っている内容を分かりやすく説明してくれるので、安心して大学での学びを 体験できます。

1限目は、塩﨑 麻里子 先生(武蔵野短期大学 専任講師)の「子どもの最適な一口量や、その次のタイミングは?」

持参したお菓子や飲み物を使い、子どもにとって一口で食べるのに最適な量や次の一口のタイミングについて学びました。





2限目は、田尻 真珠 先生(武蔵野短期大学 専任講師)の「音楽表現~保育士はピアノが弾けないとダメ?~」でした。

武蔵野短期大学のオープンキャンパスで行われた模擬授業に参加し、幼児教育・保育に関連した音楽やピアノについて学びました。



コラボレーション講座は全8回開講されます。

コラボレーション講座についてはこちらのページをご覧ください。